

『日本語プロフィシエンシー研究』 バックナンバー

『日本語プロフィシエンシー研究』 創刊号

【寄稿】

- 鎌田修 「プロフィシエンシーとは」
嶋田和子 「教師教育とプロフィシエンシー
—OPI を「教師力アップ」にいかす—」
伊東祐郎 「評価とプロフィシエンシー」
由井紀久子 「ライティングのプロフィシエンシー向上を目指した日本語教育教材」
川口義一 「プロフィシエンシーと対話
—プロフィシエンシー言語教育における教室の位置づけ」
齊藤あづさ・榊原芳美
「短期留学における自律学習と協働学習の試み
—笑顔と達成感をめざして—」

【研究論文】

- 坂口昌子 「日本語母語話者に対する日本語教育
—話すことに関する教育効果—」

【展望論文】

- 麻生迪子 「処理水準仮説に基づく未知語語彙学習
—韓国人日本語学習者を対象に—」

【調査報告・展望論文】

- 萩原孝恵 「依頼場面の談話分析
—タイ人日本語学習者は借りた DVD の返却日をどう延ばすか—」

【実践報告】

- 木村かおり 「多文化社会における異文化間言語学習能力を考える
—おにぎりプロジェクトをとおして—」

『日本語プロフィシエンシー研究』 第2号

【特集】

- 野山広 「地域日本語教育とプロフィシエンシー」
野山広・森本郁代
「地域に定住する外国人に対する OPI の枠組みを活用した縦断調査の調査か
らみえてきたこと
—多人数による話し合い場面構築の可能性を探りながら—」
嶋田和子 「定住外国人に対する縦断調査で見えてきたこと

—OPI を通して「自らの声を発すること」をめざす—

岡田達也 「基礎 2 級技能検定学科試験問題 “テニヲハ” ノート」

櫻井千穂・中島和子

「多文化多言語環境に育つ子ども (CLD 児) の読書力をどう捉え, どう育てるか —対話型読書力評価 (DRA) の開発を通して得た視座を中心に—

新矢麻紀子 「定住外国人のリテラシー獲得に向けた学習支援とプロフィシェンシー」

【書評】

堤良一 「趣旨説明：プロフィシェンシーを重視したテキスト」

白石佳和 「cannot-do から can-do へ —『できる日本語』と評価—

佐久間みのり 「『できる日本語』を通じた日本語学校における教室活動の再考

—プロフィシェンシーを重視した日本語教育現場の新たな可能性—

奥野由紀子 「『新・生きた素材で学ぶ中級から上級への日本語』

—実際の使用とワークブックの開発まで—

一条初枝 「『「大学生」になるための日本語』は何を教えたか

—日本語学校の現場から—

『日本語プロフィシェンシー研究』 第 3 号

【研究論文】

権藤早千葉・花田敦子

「日本語予備教育における定期的 OPI 実施が学習動機に与える影響

—学習者の発話データを基に—

金庭久美子・金蘭美 「書き言葉の資料に見られる読み手配慮と文化的能力」

【研究ノート】

奥野由紀子・山森理恵 「「励まし」の手紙文における文末文体への教室指導

—「タスク中心の教授法(TBLT)」の観点を取り入れて—

太田悠紀子 「「ちょっと…」の機能と断り指導」

『日本語プロフィシェンシー研究』 第 4 号

【研究論文】

萩原孝恵・池谷清美

「集中的に舌打ちを発したタイ人日本語学習者の発話に関する一考察」

滝井未来 「学習者の語りを通じて見る学習意欲とビリーフ変容

—タイ人学習者を取り巻く社会との関わりから—

范一楠 「情報獲得の際の『そうですか』と『そうなんですか』」

村田晶子 「社会的行為としての OPI インタビュー活動の可能性」

高橋千代枝 「日本語の発話行為「助言」の談話構造に関する一考察

—母語話者ロールプレイの会話分析から—

麻生迪子 「多義語派生義理解の知識源に関する考察

—韓国人日本語学習者を対象に—

伊東克洋 「非直接的フィードバックと自己訂正率

—初級日本語学習者によるコーパス分析の可能性—

【研究ノート】

西部由佳・岩佐詩子・金庭久美子・萩原孝恵・水上由美・奥村圭子

「OPIにおける話題転換の方法

—上級話者と中級話者に対するテストの関わり方に着目して—

安高紀子 「対話者とのやりとりの有無が談話構造に与える影響」

宮永愛子 「日本語学習者の雑談における協働的な語り —効果的な語りを行うために—」

【第10回国際 OPI シンポジウム】

パネルディスカッション <日本語教育に求められる多様なつながり>

鎌田修・春原憲一郎・定延利之・嶋田和子・大津由紀雄・當作靖彦

研究発表要旨

『日本語プロフィシエンシー研究』 第5号

【寄稿論文】

山梨正明 「認知言語学と知の探求 —言語科学の新展開！—」

清水崇文 「語用論研究の知見に基づいたコミュニケーションスキルの指導」

山森理絵・鎌田修

「生素材の教材化、その楽しさと苦しさ—リスニング教材の作成を一例に—」

【研究論文】

嶋田和子 「スクリプトで評価すること」から見る言語教育観

—「話の組み立て」と「文」のとらえ方—

【JALP・「面白い話」研究プロジェクト共同開催】

「プロフィシエンシーと語りの面白さ」第2回研究集会

定延利之・岩本和子・楯岡求美・林良子・金田純平・Gøran Vaage・三井久美子・鎌田修

『日本語プロフィシエンシー研究』 第6号

【寄稿論文】

鎌田修

「新生日本語プロフィシエンシー研究学会 —その成り立ちと今後に寄せる期待—」

嶋田和子

「アブディン氏との OPI を通して学んだこと

—見えるからこそ見えていない「大切なこと」—」

森篤嗣 「日本語能力の評価と測定

—作文におけるパフォーマンス評価と質的評価・量的測定を例に—」

【研究論文】

木下謙朗

「形容表現におけるプロフィシエンシー

—韓国語母語話者の縦断データに基づいて—」

大隈紀子・堀恵子 「上・超絶話者の発話を引き出すための談話展開と効果的な質問」

【JALP これまでのあゆみ】

鎌田修・藤川多津子・岡田達也・服部和子・嶋田和子・和泉元千春

【2017年度日本語プロフィシエンシー研究学会第3回例会 春合宿(京都嵐山「花のいえ」)

研究発表要旨】

富岡史子・長谷川由香・東健太郎・舟橋宏代・渡辺祥子

『日本語プロフィシエンシー研究』 第7号

【寄稿論文】

坂本正 「初級日本語教科書の練習問題をめぐって」

【研究論文】

李在鎬・伊東祐郎・鎌田修・坂本正・嶋田和子・西川寛之・野山広・六川雅彦・由井紀久子

「日本語口語能力テスト「JOPT」開発と予備調査」

金庭久美子・村田裕美子

「「問い合わせ」のメール文におけるドイツ語母語話者の使用状況」

【調査報告】

濱畑静香・持田祐美子

「質問意図からみる「どう・どんな質問」の効果的な発話抽出方法の提案—OPI テスター訓練生のインタビューから—」

【研究ノート】

矢野和歌子

「中国語母語話者及び韓国語母語話者の引用表現の習得—発話コーパス『C-JAS』に基づく縦断的研究」

【日本語プロフィシエンシー研究学会、日本語音声コミュニケーション学会、文部科学省
科研費プロジェクト基盤 B「対話合成実験に基づく、話の面白さが生きる「間」の研究
共同開催研究大会「面白い話と間、プロフィシエンシー」研究発表要旨】

林良子・宿利由希子、ヴォーグ ヨーラン・羅希・定延利之・仁科陽江・岩崎典子・
五十嵐小優粒

【2018年度日本語プロフィシエンシー研究学会第3回例会 春合宿(柳川温泉かんぼの宿)

研究発表要旨】

山辺真理子・小原寿美・S.M.D.T. ランプクピティヤ・溝部エリ子・小山宣子・立部文崇・
鎌田修・由井紀久子・廣澤周一・池田隆介・定延利之

『日本語プロフィシエンシー研究』 第8号

【日本語プロフィシエンシー研究学会 2019 年度第1回例会 発表論文】

岩崎典子

「日本語プロフィシエンシーとオノマトペ—ジャンル別プロフィシエンシーへの提言—」

小玉安恵

「アメリカの日本語学習者の面白い話の分析—話の構造と評価という観点から見る学習者のナラティブの課題と変化—」

【日本語プロフィシエンシー研究学会・日本語音声コミュニケーション学会 第2回合同大会 発表論文】

日本語プロフィシエンシー研究学会・日本語音声コミュニケーション学会 第2回合同大会（通称「おもしろうてやがて非流ちょうな京都かな」）プログラム

アンディニ プトリ・松田真希子

「日本語学習者の面白い話はどう面白いのか—マルチモーダル・コミュニケーションの観点からの分析—」

定延利之 「自立性が無い日本語「接ぎ穂発話」の意味—語用論」

伊藤亜紀

「教科書で教えられない発話末形式—日本語母語話者と日本語学習者の発話末を観察して—」

秋廣尚恵 「フランス語の談話標識と（非）流暢性」

【日本語プロフィシエンシー研究学会・日本語音声コミュニケーション学会 第2回合同大会シンポジウム要旨】

シンポジウム「文未満の非流ちょう性」

ロコバント靖子 講演：多言語失語症者の夫とのゴツゴツ会話の15年

【依頼論文】

西川寛之・Vu Dinh sam

「医療現場における日越コミュニケーションの比較—臨床場面の録画データから（採血場面）—」

『日本語プロフィシエンシー研究』 第9号

【寄稿論文】

尹智鉉

「オンライン授業で育てる日本語のプロフィシエンシー —「Beyond COVID19」を見

据えて一」

松田真希子

「「生きたことば」の主体的使い手としてのプロフィシエンシー —日本語継承話者のことばの使用から見えるもの—」

【研究論文】

西村美保

「多文化共生社会における母語話者のプロフィシエンシー —接触場面で必要となるコミュニケーション能力の構成要素—」

堀恵子

「「きっかけ談話」の OPI における有効性と応用 —学習者と母語話者のコーパス調査から—」

【調査報告】

世良時子

「コンピューターによる口頭能力測定 —OPIc 受験者への質問紙調査、OPI との比較を用いた分析から—」

【書評】

鎌田修

『自然会話分析への語用論的アプローチ —BTSJ コーパスを利用して—』

『日本語プロフィシエンシー研究』 第 10 号

【巻頭言】

鎌田修

「プロフィシエンシー研究のこれから —さらに多面的・多角的視野に立つプロフィシエンシー研究を目指して—」

【調査報告】

稗田奈津江

「「勧誘内容」の違いが断りの意味公式に与える影響 —日本語母語話者とマレー語母語話者の比較—」

【研究ノート】

森川結花 「学習者を対話に誘う日本文化紹介動画教材作成の試み」

『日本語プロフィシエンシー研究』 第 11 号

【特集】 日本語を読み解く力のために

学会誌編集委員会 「まえがき」

Yuya Arai

“Reading with the flow: Perceived text difficulty and motivation to read in L2

Japanese”

瀬瀬憲子 「多読の力 ― 読みのプロフィシエンシーを超えて―」

熊谷由理

「クリティカルリテラシーの観点から読み教育について考える

―『ジャンル別日本語 ― 日本をクリティカルに読む』を例に―」

脇田里子 「大学図書館電子書籍による読書リテラシー実践

―Maruzen eBook Library を利用した協同学習―」

【研究論文】

堀恵子・安高紀子・大隅紀子・ケッチャム千香子・長松谷有紀・長谷川由香

「OPI 形式の会話コーパスに基づく質問分類

―学習者の質問力向上を目指す基礎的研究―」

大工原勇人 「文字言語における「まあ」の接続詞的用法の分析」

王凱男 「自然会話におけるフィラー 使用の男女差 ―大学生の使用実態を中心に―」

近藤めぐみ

「品詞、語種の構成率から見た非母語話者、母語話者児童向けに「調整された日本語」の語彙と文体の特徴」